

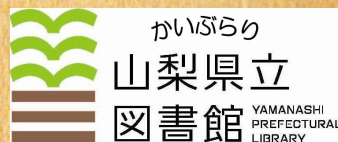
寺子屋ことば学

かいぶらり教養セミナー

金田一館長 連続講座



山梨県立図書館HPへ



ことばの世界に日本語学の

専門家・金田一秀穂が誘います。



参加
無料

平成30年

8月24日(金)～9月21日(金)

■受付期間

■定員

100名 (定員を超えた場合は抽選)

受講決定者にはハガキで10月10日までに通知します。

■講座日

10月20日(土) 11月18日(日) 12月8日(土)

1月12日(土) 2月17日(日) 3月9日(土)

■講座時間

午後1時30分～午後4時

■会場

山梨県立図書館1階 イベントスペース

■受講要件

高校生以上で、全6回の出席が可能な方。

■申込方法

①ファックス 055-255-1042 ②図書館カウンター

③電子メール kikaku@lib.pref.yamanashi.jp

氏名（カナ）	
氏名（漢字）	
住所	〒
電話番号	()

------(切り取り線)-----

初めまして。私は長く、大学や海外で、言葉について考え、お話してきました。成人対象は一回限りの講演ばかりで、じっくりお話する機会がなく、残念に思っていました。今回、連続講座を持たせていただいて、今まで考えてきたことばについての考えをまとめて、お話したいと考えました。お話をするのが好きですが、それはみなさんからいろいろな話を聞くことができるからです。下記の講座内容の予定通りにいくとはとても思えません。この話を聞いて、日本語についてよく分かるようになるとは思えません。むしろ、わからなくなってくるだろうと思います。お話が終わって、みなさんのモノの見え方に少しでも変化を起させたら、いいかと思っています。小さな集まりで、お互いに言い合いながら、進めていきたいので、「寺子屋」と言うことにしました。どうぞよろしくお願ひします。



撮影・タカオカ邦彦氏

講座内容

第1回 平成30年10月20日（土）

動物のことば

動物同士のコミュニケーションを考えます。仲間を作ること、遺伝子保存することが、コミュニケーションの目的にあるはずでず。人の中にもみられるはずでず。

第4回 平成31年1月12日（土）

ヒトのことば

今ある私たちのことばは記号言語と呼ばれるものです。これは何なのか。二重分節と恣意性という特性を紹介します。



第2回 平成30年11月18日（日）

何で伝えるか

私たちは五感で、伝えあひをします。その手段はどんな問題があるか。なぜ、おとを使っているのか。基本的にさかのぼって考えます。

第5回 平成31年2月17日（日）

ふんべつすることば

考えることも感じることも、ことばでしてひます。伝えあひだけでないことばの働きを考えます。



第3回 平成30年12月8日（土）

ことば以前のことば

ヒトは5万年前に言葉を獲得したと考えられています。それ以前、何をしていたのでしょうか。

第6回 平成31年3月9日（土）

日本語を作るもの

ヒトの言葉の中で、私たちの日本語はどのようなものなのか、その形から、お話をはじめます。

・全6回受講した方には館長サイン入り修了証書を授与します。

* 参加費は無料としますが、交通費、駐車場代は受講者の負担とします。

* 図書館北側に普通車153台の駐車スペースがあります。

図書館利用者(受講者)は総合案内・サービスカウンターでの処理により1時間以内は無料、以降30分につき一般車は150円の駐車料金が必要になります。できるだけ環境にやさしい公共機関でご来館ください。

お問い合わせ 山梨県立図書館 企画振興担当

〒400-0024 甲府市北口2丁目8番1号 電話 055-255-1040(代)